



日中友好協会岡山支部新年会 小川涼子

1月4日中華料理屋のせい華で太極拳教室の新年会をしました。参加者は10人で、東北鉄鍋炖の鉄鍋排骨土豆豆角玉米と鉄鍋小鸡顿榛蘑を注文しました。本場中国東北地方の味です。辛いのが苦手な私が幹事なので、辛い鍋は避けています。辛いのが食べたい場合には、代わって幹事をやってくれるといいと思う。

メニュー表を見ていたら、コース料理や、食べ放題みたいなのもあるようなので、そういうのも試してみたいと思う。定食は、いつも美味しい。

新年会のあとは、8人で沖田神社に初詣に行きました。すでに初詣を済ませてる人もいましたが、私は初詣です。お参りをして、おみくじ引きました。

今年もよい年でありますように。

1062

2026/1/15



日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouhao.iinaa.net>
 メールアドレス
rizhongyouhaoxienuokayama@yahoo.co.jp



明治時代の社会主義と森近運平 真田紀子

標記の展示を、12月7日の最終日に見に行ってきました。大学の先輩が美星町にいて、日中の新聞読者になってくれています。その彼が誘ってくれました。

場所は井原市芳井歴史民俗資料館展示室です。ここは日中が所有していた内山完造氏の書額を寄贈した場所でもあります。ご縁がありますね。

森近運平のことを知らない方もいらっしゃると思いますので、簡単に説明しておきます。

彼は1881年(明治14)生まれの社会主義活動家で、幸徳事件(大逆事件)で処刑された12名の1人です。井原市高屋町出身です。

昨年の10月には井原市で大逆事件サミットが開かれ、河井理事長が参加されています。

大逆事件そのものがでっち上げであり、連座した森近運平はもちろん無実です。その名誉回復を求めて行われているのが、サミットです。

森近運平の残した手紙を中心に展示が行われていて、直筆の手紙を見るとその人柄がしのばれる丁寧な達筆でした。多くの人と頻繁に手紙のやり取りをしていて、この手段しか連絡の取りようがない時代であったことがわかります。これだけの資料が残っているのは、連れ合いである奥様が残していたものと思われます。奥様の実家である弓削家文書と書いてあります。

とても有能で、まっすぐな気持ちを持ち、貧しい農民たちのために働くことを求め続けた青年の命を、無実の罪で奪うことは許されません。1911年死刑、享年30歳。



役員だけの参加では MOTTAINAI ! ②

日中友好協会会員 大月正雄

さて、先日、中国についてもかなりの知識がある著述家の方とご一緒する機会があったのですが、2027年がXデーになると思われているようでした。その年にアメリカ側からの動きのみならず、中国側からの動きもあるとの考えのようでした。人通りの多いところで歩きながら話していて、その後別れましたので、その件については会話は続かなかったのですが、この方に限らず、少なくない方々が、2027年に軍事衝突が起こると思っているのではないかと思います。

中国政府としては、台湾が中国の行政区の一つであり続けることを前提にしている、中国が武力行使をするというのは、万

が一の事態として、台湾を含め国土への侵略があった際のことを言っているに過ぎない、と私は考えています。

会議が終わって外に出てみると、まだ明るくはありましたが、日没も近い感じでした。帰路につき、辺りが少しずつ暗くなって行く中で、愛車の快い走りを堪能しながら、ふとこんなことを思いました。

「この会議なら、役員相当の参加だけではもったいない。呼びかけ次第では、他の持ち方もあるのでは……」

議題の中に会員拡大も取り上げられていましたが、一つ一つの活動を見直すことで、会員拡大の機会を見いだせるのかも知れません。

兎に角、日中関係悪化の中での運動の進め方、そこでは何ができるのか、何をしなければならないのかを考えなくてはならない時なのでしょう。

次回の新聞発送作業は
1月29日(木)午前10時半から
民主会館で行います。
前回お手伝いくださった方です。

犬飼
大月
河井
真田

1月の予定(会議、行事等)
日中友好協会第1回理事会
日中友好新聞発送作業
日中友好協会岡山支部理事会
日中友好協会倉敷支部望年会

1月10日(土) 10:00~17:00 オンライン
1月13日(火) 10:30~12:00 民主会館
1月20日(火) 19:00~20:00 グループライン
1月23日(金) 14:00~16:00 倉敷公民館